



政府統計

報道関係者 各位

令和元年 7 月 30 日

【照会先】

政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室
統計管理官 五十里 篤
室長補佐 大村 達哉（内線 7471）
計析第一係（内線 7470）
（代表電話） 03（5253）1111
（直通電話） 03（3595）2812

平成 30 年簡易生命表の概況を公表します

厚生労働省では、このほど、「平成 30 年簡易生命表」の概況を取りまとめましたので公表します。

「平成 30 年簡易生命表」は、日本にいる日本人について、平成 30 年 1 年間の死亡状況が今後変化しないと仮定したときに、各年齢の人が 1 年以内に死亡する確率や、平均してあと何年生きられるかという期待値などを、死亡率や平均余命などの指標によって表したものです。

0 歳の平均余命である「平均寿命」は、すべての年齢の死亡状況を集約したものとなっており、保健福祉水準を総合的に示す指標です。

日本の生命表として、厚生労働省では、「完全生命表」と「簡易生命表」の 2 種類を作成・公表しており、「完全生命表」は、国勢調査による人口（確定数）と人口動態統計（確定数）による死亡数、出生数を基に 5 年に 1 度作成し、「簡易生命表」は、人口推計による人口と人口動態統計月報年計（概数）による死亡数、出生数を基に毎年作成しています。

【結果のポイント】

- ・ 男の平均寿命は 81.25 年となり、過去最高（平成 29 年の 81.09 年）を更新（2 頁）
- ・ 女の平均寿命は 87.32 年となり、過去最高（平成 29 年の 87.26 年）を更新（2 頁）
- ・ 平均寿命を国際比較すると、作成方法が異なることから厳密な比較は困難であるが、厚生労働省が入手した資料の中では、男女別の上位 3 位は、以下のとおり（4 頁）

男				女			
第 1 位	香 港	2018 年	82.17 年	第 1 位	香 港	2018 年	87.56 年
第 2 位	ス イ ス	2017 年	81.4 年	第 2 位	日 本	2018 年	87.32 年
第 3 位	日 本	2018 年	81.25 年	第 3 位	ス ペ イ ン	2017 年	85.73 年

※詳細は、別紙概況をご参照ください。